

# 狭山市の歩み

年月	主な出来事
昭和29年 (1954) 7月	入間川町・入間村・堀兼村・奥富村・柏原村・水富村が合併し、狭山市が誕生(写真①)
昭和33年 (1958) 8月	航空自衛隊入間基地が発足
昭和38年 (1963) 4月	川越狭山工業団地の土地区画整理事業が始まる
昭和39年 (1964) 4月	国道16号のバイパスが開通
昭和39年 (1964) 11月	新狭山駅が開業
昭和42年 (1967) 8月	狭山市交通安全都市宣言
昭和46年 (1971) 8月	狭山工業団地の造成が始まる
昭和48年 (1973) 8月	大韓民国・忠武市(現統營市)と姉妹都市を締結
昭和49年 (1974) 10月	狭山市民憲章・狭山市歌・市の花(つつじ)・市の木(茶の木)・市の鳥(おなが)を制定
昭和50年 (1975) 3月	狭山台団地の入居が始まる(写真②)
昭和50年 (1975) 12月	市の人口が10万人を突破
昭和54年 (1979) 3月	西武新宿線入間川駅が「狭山市駅」に駅名を変更(写真③)
昭和56年 (1981) 3月	つつじ野団地の入居が始まる
平成元年 (1989) 12月	狭山市平和都市宣言
平成4年 (1992) 3月	市の人口が16万人を突破
平成4年 (1992) 11月	健康都市宣言(すこやかさやま宣言)
平成6年 (1994) 11月	市の愛称が「お茶香るまち」に決定
平成8年 (1996) 3月	圏央道(青梅IC〜鶴ヶ島JCT)が開通(写真④)
平成8年 (1996) 7月	中華人民共和国浙江省杭州市と友好交流都市を調印
平成8年 (1996) 11月	リサイクル都市・狭山宣言
平成9年 (1997) 1月	新潟県中魚沼郡津南町と友好交流都市を調印
平成11年 (1999) 11月	アメリカ合衆国オハイオ州フージントン市と姉妹都市を締結
平成16年 (2004) 9月	第59回国民体育大会が埼玉県で開催(狭山市ではソフトテニス、ゴルフ、ボウリング競技を開催)
平成21年 (2009) 3月	国道16号が市内の区間で4車線になる
平成21年 (2009) 7月	上広瀬土地区画整理事業が完了
平成24年 (2012) 6月	狭山市駅西口地区第一種市街地再開発事業が完了(写真⑤)
平成25年 (2013) 3月	都市計画道路「東京狭山線」の狭山市区間が開通
平成25年 (2013) 4月	「七夕の妖精おりびい」が狭山市の正式なイメージキャラクターに
平成29年 (2017) 8月	狭山市が東京2020オリンピック競技大会のゴルフ競技の開催会場に決まる(写真⑥)
平成30年 (2018) 4月	入曽駅周辺整備事業基本計画を策定
平成30年 (2018) 8月	狭山市駅東口土地区画整理事業が完了
令和元年 (2019) 5月	平成から令和に改元



合併当日の入間川地区の様子



建設が進む狭山台団地



入間川駅から狭山市駅に変更



圏央道が開通



グッドデザイン賞を受賞した狭山市駅西口のスカイテラス



6